

令和5年4月9日執行
鳥取県議会議員選挙

選挙公報 (米子市選挙区)

鳥取県選挙管理委員会

西村みつこプロフィール

●1969年 米子東高等学校卒業、1993年 早稲田大学
●元会社員・サービス業務経験25年
●東京・大手新聞信託会社、ソノリ工業、
外資系サービス会社 勤務
●米子・リターン就職・コールセンターにて
人材育成トレーナー 会社第1号で勤務
○2019年 鳥取県議会議員選挙 初当選
▼期日、初登壇で「危ない交差点」の
交通安全対策を訴え、地域の要望した
「歩行者専用信号機」設置等の実現
▼コロナ禍「食のみやこ応援基金」立役者
▼被災地がいち「同行支援促進者研修」
他、現場の視点から、数々の事業を推進
○農林水産商工常任委員会 副委員長
○鳥取県電子協会 会長
4年間の
活動実績と
交際の記録
・中高高校教員免許一級
(国語科)
・ソノリエ / 防災士

**自然・食材・人の「いのち」を守り、育み
そして、次世代につなぎたい**

現場の声をかたちにして、結果を追求

7つの未来へ
まちなみ
まちづくり
地域防犯力

人口減
移住・定住
いのち
医療・介護支援
食・農
循環型農業
学ばせ
学び
教育
人権
福祉

自然を享受し、
健康寿命を伸ばす

人権尊重、ジェンダー
平等、福祉の充実で
多様な共生社会へ
生活する人の立場から、
暮らしやすさを
もつと実感

安心・充実の労働環境と
県民所得の向上を
I・J・Uターンの立場から、
将来の雇用を創出
「真の食のみやこ鳥取県」
世界の舞台へ
すべての世代へ人材育成、
教育制度の充実

西村みつこ
立憲民主党

住みたい
働きたい
帰りたい
鳥取県を
目指す！

明るく豊かで住みよい活力ある郷土 明日の鳥取県・米子市のために!! 斉木正一の主張



- ◆新型コロナ禍からの回復を図り、克服する体制の構築をめざします。
- ◆人口減少社会の今、人とのつながりを大切にし、信頼される行政、活力あふれる地方創生をめざします。
- ◆地域資源活用など農林水産業の振興、新産業育成、中小企業支援、担い手・後継者育成で雇用、就業機会の拡大、移住・定住人口増で地域や企業の活性化をめざします。
- ◆教育環境の充実、子育て支援強化で子育て王国としての推進、高齢者、障がい者の福祉の充実、女性が活躍できる地域社会をめざします。
- ◆県産品など輸出促進、販路拡大、鉄道、道路網等の充実で中海・大山圏域の連携強化、国内外観光誘客体制充実に努めます。

昭和23年1月1日米子市石井に生まれる 徹底した現場主義に徹し、地域の声に耳を傾け、米子市議3期12年、
鳥取県議6期24年(現鳥取県議会自由民主党会長)経験と実績で、誠心誠意、情熱をもって全力で取り組みます。

斉木正一
自由民主党

さいきしやういち

内田たかつぐプロフィール

学歴
1978年(昭和53年)11月15日 米子市生、44歳。
富貴保育園・就小・五小石小・尚徳中・米子東高校を
経て、中央大学卒業後、青山学院大学大学院中途退学。

政治活動歴
衆議院議員山崎洋一郎事務所を経て、平成18年米子市
議会議員初当選(27歳、当時最年少)。平成23年4月、
32歳で鳥取県議会選挙に当選。以降、3期連続当選、
鳥取県議会の会派・県議会自民党に所属。
平成26年1月に長女、平成29年12月に長男誕生で子育て
最中!

役職
●株式会社クローバーホールディングス 代表取締役
クローバー保育園グループの代表として、米子市内8園、
鳥取市内2園、東京都・神奈川県・埼玉県8園、合計18園の
保育園を運営。

鳥取県看護連盟推薦 **鳥取県薬剤師連盟推薦**

子育て 地域を 次の世代に

安心して子育てできる環境づくりを進めます。
女性が働きながらでも出産子育てしやすい
環境整備を進めます。
子育て・教育費の負担軽減、こどもの貧困対策
を進めます。

医療 医療従事者が安心して 職務に専念出来る環境を

すべての医療職への待遇改善と、安心安全な
生活ができるよう取り組みます。
「かかりつけ薬剤師・診療所」による医療分科制度
の定着に向けて推進します。
地域や医療機関におけるチーム医療を推進し、
医療提供体制の充実を支援。

人生100年 時代に安心を

高齢の方や、障がいをお持ちの方、誰もが安心
して元気に過ごせるような環境づくりを進めます。
鳥取県と市との連携などを進め、地域医療の
充実を図ります。

教育 誰ひとり取り残さない教育

こどもたちの基礎的学力向上・体力向上の
ため、教育環境を充実させます。
幼児教育を充実させ、個性を大切に、地域を
担う人材・世界に羽ばたく人材を育てます。

経済 鳥取県の豊かな 資源を活かして

農業や中小企業など地場産業を支援し、地域
の活性化を図ります。
外国人観光客を積極的に誘致し、衛生温泉等
の観光振興につなげます。
米子市新体育館を利用したスポーツライブ、
イベント等の開催を支援します。

内田たかつぐ
自民党公認

松田ただしはこどもたちの未来のために 鳥取県を再起動します。

プロフィール
昭和48年12月26日生 46歳
昭和61年 滝江町立滝江小学校卒業
平成元年 滝江町立滝江中学校卒業
平成4年 鳥取県立米子高等学校卒業(85期)
平成8年 大阪学院大学経済学部卒業
平成16年 米子市議会議員選挙 当選 自民党推薦
平成22年 米子市議会議員選挙 当選 自民党公認
平成27年 鳥取県議会議員選挙 当選 自民党推薦
平成31年 鳥取県議会議員選挙 当選 自民党公認

米子市立滝江小学校7代 元会長
滝江地区子ども会育成連絡協議会 元会長
(一般)米子青年会会幹 元幹事長・元監事
青少年育成連絡協議会 副会長
親上会幹米子駐毛部連絡会 代表
自民党鳥取県 青年局長
こども療育 地方議員の会 中国地区代表
米子ボイスアクト育成会 会長

- 誇 り こどもたちが「夢」「誇り」を持てる鳥取県を創造します。
- 教 育 家庭教育と学校教育のシンクロを図り、豊かな教育を推進します。
- 経 済 地元中小企業のパワーアップを図り、こどもたちが将来働く場所を確保します。
- 子 育 て 「子育て王国」としてさらに推進し、安心して子育てができる鳥取県をめざします。
- 医療・福祉 こどもからお年寄りまで安心して暮らせる「福祉先進県 鳥取」をめざします。
- つながり 国・鳥取県・米子市のパイプ役として全力で働きます。

松田ただし
自民党